

南京航空航天大学
二〇一〇年硕士研究生入学考试试题

考试科目: 日语翻译与写作

说 明: 答案一律写在答题纸上,写在试卷上无效

一、次の日本語の文を中国語に訳しなさい。(6*10)

1. 「うつかりして、一円のもりで十円玉をお賽銭に上げてしまった。和尚さん、おつりをください。」

おばあさんが和尚さんに頼む。和尚はにこりもしないで、

「極楽行きの切符にはつりが出ないんだよ、おばあさん。それに、一円じゃ、三途の川 までもいけません。」

「一円じゃダメ？」

「イチエンじゃね。せめて五円。ご縁があるようにとね。」

「値上がりですか。」

「十円なら重縁だから、いつそうご利益がある。二十円なら二重のご縁がある。」

(仏語。死後7日目に渡るといふ、冥途にある川。三つの瀬があり、生前の業(ごう)によつて、善人は橋を、軽い罪人は浅瀬を、重い罪人は流れの速い深みを渡るといふ。三つ瀬川。渡り川。葬頭河(そうずか)。)

2. いうまでもなく酒には長所があります。喜ばしい宴席では興を助け、雰囲気のを和ませ、付き合いでは「杯を挙げれば話が弾み、3杯飲めば万事まとまる」です。また苦しいときには酔えばたちまち心配事も吹っ飛んでしまいます。反対に、酒はまた災いの原因の一つにもなります。酒によつて気が大きくなり、大言壮語して醜態の限りを尽くし、ひどいのになると法規を乱してしまいます。さらに酒の飲みすぎは健康を害することにもなります。

3. 「右は良いが、左は悪い」と考えているのは、何もキリスト教徒だけではない。実はイスラム教徒も同様で、「左手は洗う手、右手は食べる手」となっている。古代ギリシアやローマ人もそうだった。古代ローマの貴族邸では、お客様が右足から家に入るよう、その邸の奴隷は気をつけなければならない。左足が痒くなるのは縁起が悪い。ただし手となると逆で、右手が痒くなると、「お金が出ていき」、左手だと「お金が入ってくる」。

4. ある年、下の娘の枕もとにプレゼントを置こうとすると「サンダさんへ」と書いた手紙を発見しました。その手紙に「サンダさん、毎年どうも。これは、事故に遭わないようにのお守りです。なくさないでください。トナカイさんも元気でね」と書いてありました。

それで、その守りは六年前から僕の財布の中にあるんです。なぜって、そのとき、僕はサンダさんだったからです。

5. バスを待っていたら、傍らの歩道で子供が喧嘩を始めた。片方三人組で、男一人に女二人である。もう一方は五人組で、男二人に女三人である。三人組のほうがパチンコ屋の前に座り込んで何かしているところへ、五人組が難癖を付けにやってきたものらしい。いずれも十五六歳の子供である。五人組の親分とおぼしき子供は、茶色のジャケツに茶色のズボンを履いている。

6. 日本人は何かまずいことをすると、気楽に謝る。それは、心から相手に迷惑をかけたことの責任感を感じ、その報いをしなくてはならないと思っているのではない。それは「もし、ここで謝っておかないと、相手はいつも自分を恨み、二人の関係がまずくなると困るから、この際、頭を下げておこう」とかというのであるのが普通である。

二、次の中国語の文を日本語に訳しなさい。(40点)

1. 大家都买汽车,我觉得我不需要。为什么呢,因为东京电车和地铁非常发达,道路非常拥挤又没有停车的地方。(10点)

2. 听说在日本探望病人时不可送盆栽的花卉。中国在这方面没有这种忌讳。不过,倒是听说过在上海一带探望病人不可以送苹果,据说这是因为这一带的方言里“苹果”和“病故”是谐音关系。(15点)

3. 弗雷德轻轻地拍着南希的肩膀对他说:

“你认为接吻对健康不好吗?”

“哎,怎么说呢?我还一次也……

“一次也没接过吻吗?”

“哪里,我还一次没有生过病呢。”(15点)

三、「というわけで、わたしは院生の入試を受けるようになった」をテーマに、1000文字ぐらいの作文を書きなさい(±100文字)。(50点)